

新型コロナウイルス感染症対策支援

ー新たな日常に向けた教育研究・大学運営の取り組みー

本学では、基本的な感染症対策を実施し、新たな日常に向けた教育研究、地域連携に取り組んでいます。本学における取組内容は以下の通りです。

【学修支援体制の強化に資する取り組み】

(1) 学外からの図書館利用の利便性向上

利用者が図書館に来館しなくとも図書館機能が維持できる仕組みが整備されています。教職員・学生の皆さんは山梨学院総合図書館[マイライブラリ](#)や[学術認証\(学認・GAKUNIN\)](#)から利用できます。

(2) 障がいのある方に対する必要な配慮の把握と支援策の実施

本学では障がいのある方に対し、支援に関する基本方針を策定し、この基本方針に基づいて支援規程等を定めています。新型コロナウイルス感染症対策支援として開始されたオンライン環境での学修支援への相談もできます。詳しくは[学生相談ページ](#)をご覧ください。

【地域連携に資する取り組み】

(1) 感染症予防に関連した地域連携活動

本学では、[山梨県との包括的連携協定](#)のもと、取り組んでいる「食育ボランティア活動」において、保育科学生が食育に関する映像教材を地域の保育所・幼稚園・認定こども園等に提供する活動をコロナ禍より継続的に行っています。題材には感染症予防に関する内容を含みます。

(2) 感染症に係る研究・調査

本学ではコロナ禍やアフターコロナの新しい日常における食と健康分野の課題や保育・教育の在り方に係る研究・調査を行っています。研究成果は[山梨学院短期大学紀要](#)等に公表されます。